

山行報告書

報告書作成

野島

山名 [山域]	金峰山と瑞ガキ山	目的と方法	紅葉/百名山
登山期間	10月21日	山行形態	瑞ガキ山荘/富士見平からの日帰りピストン
参加人数	単独		

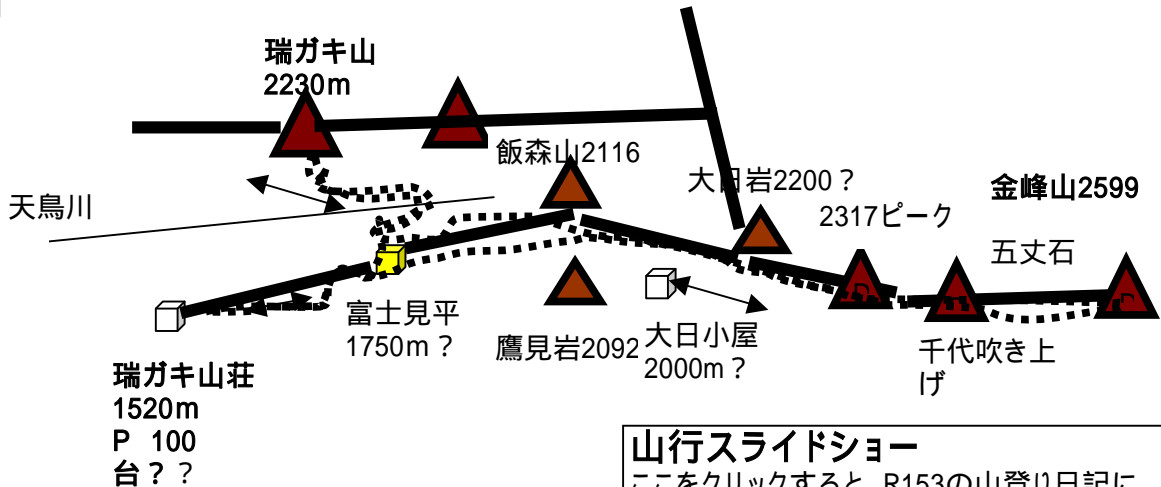
行動記録

10月21日 豊田自宅P 2:50 豊田勘八IC2:55 = 須玉IC5:00 = 瑞ガキ山荘P芦安Pバス停 5:40 5:50発
 富士見平 6:30- 大日小屋 7:00 大日岩 7:30 吹き上げ石 8:00- 金峰山頂 8:30 8:50-富士見平
 11:00 瑞ガキ山 12:30 - 13:00 富士見平 14:30 瑞ガキ山荘 14:50 1500初 = ますとみの湯
 15:40 = 須北IC16:30 = 飯田IC17:30 = 豊田藤岡 18:30 = 1845自宅

全行程 9時間 歩行 8時間

高速代 豊田 須北 深夜割引 4050円 須北 飯田 通常 3050円 飯田 藤岡 通勤割引 1650 温泉700円

概念図



山行スライドショー

ここをクリックすると、R153の山登り日記にジャンプします。金峰山をクリックするとスライドショーに飛びます。是非 ごらん下さい。

日誌

*久しぶりのフリーな土日。と思ったらジュニアクラブの会合が土曜の19時から。

日曜登ると 月曜しんどい。土曜 19時までに帰れる範囲で 計画。今回単独での計画。百名山 入門期によく名前が上がる金峰山、瑞ガキ山へ。関東で百名山を意識し始める人は 秩父からスタートする人が多い。ここは 秩父を越えてアルプスへ行く前に 登る方が多い。確かに中央高速からすぐでアクセスが便利だしね。名古屋方面からは 南アルプスを回り込まないといけないので 結構 遠い山ではある。

*朝 3時前に起きて 須玉ICに5時頃通過。まだ暗い。増富の温泉街を越え

ていくとやっと明るくなる。駐車場は広い百台は停められる。2山行くには 金峰山は3時間以内のめやす。紅葉の広い尾根を登る。ミズナラ、ブナ 黄色オレンジの紅葉を30分ほど登ると富士見平 小屋と小屋のトイレの間から金峰山への登山道が。飯森山をトラバースする形で 大日小屋へ ここまで 紅葉が美しい。しかし 段々 針葉樹になっていく。大日小屋からは 鷹見岩が綺麗。大日岩に取り付き さらにハイマツ等の広い尾根を登ると2317mの岩稜のピークにつく ここから山頂までの 厳しい稜線が見える。ここまで 1時間45分くらい こんな厳しい稜線とは いうか 大きな岩で あんまりつかみ所が無くて 歩きづらい。2時間ちょっとでつくかと思ったが甘かった。富士山の方には 雲が湧き上がり近寄ってくる。南アルプスは仙丈 鋸 そひて甲斐駒 その左に ピラミッド あれば北岳。天気はよいが 雲とやや霞みがち。暖かいし これは 幸運のうち。

山頂には 8時30着。ハヶ岳 南アルプスの景観と五丈石と湧き上がる雲を楽しんだ。でも今日は瑞ガキも行くから 早々に下山とした。稜線は歩きづらく タイムの短縮はしづらい。厳しい岩岩 これが昇仙峡の行く着くところだったんですね。

*富士見平には11時 ここから 紅葉は綺麗だけど 団体さん 家族つれとの山行となる。ハシゴロープでは 渋滞。後ろにつくと 急行さんがきたと開けてくれるが、金峰山帰りで バテバテ。ほぼ団体さんや家族つれと一緒にのぼりました。山頂へは12:30 ここで がっちり食事です。紅葉が綺麗。山麓の1500mくらいから 2000mくらいが オレンジ色 黄色に輝いています。ゆっくりやすんだら 元気になりましたけど、下りで筋を伸ばすたび、筋肉痛が。これは 温泉入って直さなきゃ。下山は14:50分 丁度9時間の行程 8時間の歩行が限界かな。ますとみの湯は 大人700円 大変いいお湯ですが 700円は高すぎますね。